

春日市教育支援センターが
おすすめする
子育てのワンポイント



平成29年1月
第25号

コミュニケーション (叱り方)

～大人の関わり方①～

「叱る」ことは、「その行為が良くないこと」をメッセージとして子どもに伝えようとするコミュニケーション手段の一つです。叱り方によっては、子どもに悪影響をもたらすこともあります。今号では、「叱る」について改めて考え、正しく理解していただきたいと思います。

「叱る」と「怒る」の違いってなに？

みなさん「叱る」と「怒る」の違いはご存知でしょうか？
辞書ではほとんど同じ意味として記してありますが、コミュニケーションや育児の世界では「叱る」と「怒る」では全く別の意味で表されています。

「叱る」 = 相手に成長・改善の気づき・機会を与える

「怒る」 = 相手に自分の感情をぶつける



「叱る」ために重要なポイント！

「普段からのコミュニケーションがとても重要です！」

「叱る」という形でメッセージを伝えるには、子どもが話を聞こうとしたり、理解しようとしてすることが必須です。そのため、子どもと大人が、普段から確かなコミュニケーションを取り合える関係であること、または取り合おうと努力することが重要です。

子どもの自尊感情や前向きに取り組もうとする意欲を高め子どもを健やかに成長させるためにも、今回お伝えした「叱る」についてきちんと理解していただき、子どもとのコミュニケーションを深めてみてください。次号では、子どもにきちんとメッセージを伝え、子どもの自尊感情をできるだけ低下させないような「叱り方」についてのポイントを詳しくご紹介します。